

国立大学法人筑波技術大学学生規程

第1章 趣旨

(趣旨)

第1条 本学の学生の行為に関する準則及び学内における学生の団体、集会等については、この規程に定めるところによる。

第2章 誓約書，保証人，学生記録

(誓約書)

第2条 新たに本学の学生となる者は、別記様式第1の誓約書を入学手続のときに学長に提出しなければならない。

(保証人)

第3条 新たに本学の学生となる者は、在学、身分異動、本人誓約事項の遵守に関する保証人兼授業料の債務に関する連帯保証人（以下「保証人」という。）を定め、当該保証人が署名した別記様式第2の保証書を、入学手続のときに学長に提出しなければならない。

2 保証人は、父母又はこれに準ずる者であり、かつ成年者で独立して生計を営む者とする。

3 保証人を変更し、又は保証人の住所に変更があったときは、直ちに別記様式第3の保証人変更届により、学長に届け出なければならない。

(学生記録)

第4条 新たに本学の学生となる者は、別記様式第4の学生記録に住所、家庭状況その他本人の身上に関する事項を記入し、本人の写真を貼付して、入学手続のときに学長に提出しなければならない。

2 改氏名、住所の変更その他前項の学生記録の記載事項に変更が生じたときは、当該学生は、直ちに学長に届け出なければならない。

第3章 学生証

(学生証の携帯)

第5条 学生は、学長が交付する学生証を常に携帯し、本学関係者の請求があったときは、これを提示しなければならない。

2 学生証は、他人に貸与し、又は譲渡してはならない。

3 学生証を携帯しない学生については、教室、図書館、その他の本学の施設及び設備の使用を禁止することがある。

(学生証の再交付等)

第6条 学生証を紛失し、又は汚損したときは、直ちに再交付を申請しなければならない。

2 卒業、退学等により学生の身分を失ったときは、学長に学生証を返付しなければならない。

#### 第4章 服装等及び健康診断

##### (服装等)

第7条 学生は、本学の学生としての品位を汚すことがないように常にその服装等に留意しなければならない。

##### (健康診断)

第8条 学生は、本学が行う健康診断を受診しなければならない。

2 学生は、健康診断の結果に基づき、本学が行う健康上の指示に従わなければならない。

#### 第5章 団体

##### (設立の許可)

第9条 学生が学内において団体を設立しようとするときは、別記様式第5の学生団体設立願を学長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項の団体の設立に当たっては、原則として、本学の教授、准教授、専任の講師及び助教のうちから顧問教員を定めなければならない。

##### (許可の有効期間)

第10条 前条第1項に規定する許可の有効期間は、当該団体が許可を受けた日からその日の属する年度の末日までとする。ただし、あらかじめ別記様式第6の学生団体設立更新願により学長の許可を受けた場合は、1年ごとに更新することができる。

##### (事業等の報告)

第11条 団体は、毎年3月末日までに別記様式第7の学生団体事業報告書を学長に提出しなければならない。

2 団体は、毎年5月末日までに新生に係る構成員の名簿を学長に提出しなければならない。

##### (団体の変更及び解散)

第12条 団体が第9条に規定する学生団体設立願の記載事項を変更しようとするときは、変更事由その他必要な事項を記載した別記様式第8の学生団体設立願記載事項等変更願を学長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 団体が解散しようとするときは、解散理由その他必要な事項を記載した別記様式第9の学生団体解散届を学長に提出しなければならない。

##### (学外団体への加入)

第13条 団体が学外の団体に加入しようとするときは、あらかじめ当該学外団体の名称その他必要な事項を記載した別記様式第10の学外団体加入願に当該学外団体の規約を添え、学長に提出し、その許可を受けなければならない。

##### (学外行事届)

第14条 団体が学外において団体活動を行うときは、当該団体の代表責任者はあらかじめ別記様式第11の学生団体学外行事届を学長に提出しなければならない。

##### (団体活動の制限)

第15条 団体は、学内において特定の政党を支持し、若しくはこれに反対するための政治活動又は特定の宗教団体のための宗教活動を行ってはならない。

##### (活動の停止又は解散)

第16条 団体が次の各号の一に該当するときは、学長は当該団体の活動の停止又は解散を

命ずることがある。

- (1) 学則その他の学内規則等に違反した活動を行ったとき。
- (2) 団体活動中に事故が発生するなど団体の運営が円滑に行われなかったとき。
- (3) 団体の構成員が不祥事に関係し、それが団体活動に密接な関連があったとき。
- (4) 長期にわたって団体活動が行われなかったとき、又は事業報告書が提出されなかったとき。

## 第6章 集会等

(開催の許可)

第17条 学生又は学生の団体が学内において集会（署名収集活動、集団示威行動その他諸催しを含む。以下同じ。）を開催しようとするときは、あらかじめ責任者を定め、集会の名称、目的その他必要な事項を記載した別記様式第12の学生集会（催）願を開催日の7日前（休日は、期間に算入しない。）までに学長に提出し、その許可を受けなければならない。

(集会の制限)

第18条 学生又は学生の団体は、学内において特定の政党又は宗教団体に係る活動を目的とする集会を開催することはできない。

(留意事項)

第19条 学生又は学生の団体が学内において集会を開催するときは、本学の教職員の指示に従うとともに、本学の教育研究に支障を生じさせ、又は本学の施設、設備及び環境を損なうことがないようにしなければならない。

(集会の報告)

第20条 集会の責任者は、集会の終了後、直ちにその状況等を学長に報告しなければならない。

(集会の禁止又は解散)

第21条 集会の責任者又は参加者が、学則その他の学内規則等に違反した行為を行い、又は本学の指示に応じないときは、学長は、その集会の開催の禁止又は集会の解散を命ずることがある。

(募金、販売等)

第22条 学生又は学生の団体が学内において募金、販売その他の金銭上の収受を伴う行為をしようとするときは、第17条から前条までの規定を準用する。

## 第7章 文書等の掲示、配布、拡声器の使用

(掲示の許可)

第23条 学生又は学生の団体が学内において文書、ポスター等（以下「文書等」という。）を掲示しようとするときは、掲示期間、掲示内容その他必要な項を記載した別記様式第13の文書等掲示・配布願を学長に提出し、その許可を受けなければならない。この場合において、文書等には、当該文書等を掲示しようとする者が団体であるときは団体名を、団体以外の者であるときは当該掲示責任者の氏名及びその者が所属する学科等名を明記しなければならない。

2 学長は、前項前段の規定に基づき掲示を許可した文書等に掲示許可印を押印する。

(掲示の制限)

第24条 学生又は学生の団体は、学内において特定の政党若しくは宗教団体に係る活動又は他人の名誉を傷つけることを目的とする文書等を掲示することができない。

(文書等の大きさ等)

第25条 文書等の大きさは、原則として80cm×110cm以下とする。ただし、特別に許可したものについては、この限りでない。

2 文書等は、別に指定する学生用掲示板に掲示しなければならない。ただし、特別に許可したものについては、この限りでない。

3 同一の掲示板には、同一の目的の文書等を、2枚以上掲示してはならない。

4 掲示の期間は、1週間以内とする。

5 掲示の期間を経過した文書等は、当該文書等の掲示責任者が直ちに撤去しなければならない。

(留意事項)

第26条 学生又は学生の団体が学内において文書等を掲示しようとするときは、第19条の規定を準用する。

(掲示文書等の撤去)

第27条 第23条第1項及び第25条第2項から第5項までの規定に違反して掲示された文書等は、学長が撤去する。

(横断幕等の禁止)

第28条 学生又は学生の団体は、横断幕、垂れ幕等を本学の施設等に設け、又は掲げてはならない。ただし、学長が特に必要と認めたものについては、この限りでない。

(文書、図書等の配布)

第29条 学生又は学生の団体が学内において文書、図書その他の物品を配布しようとするときは、第19条、第23条第1項、第24条及び第25条第4項の規定を準用する。

(拡声器の使用)

第30条 学生又は学生の団体が学内において拡声器を使用しようとするときは、別記様式第14の拡声器使用願を学長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 第19条及び第24条の規定は、拡声器の使用についても準用する。

## 第8章 諸施設の利用

(諸施設の利用)

第31条 学生又は学生の団体が本学の課外施設その他の諸施設を利用しようとするときは、当該施設の利用に係る規程等の定めるところに従わなければならない。

附 則

この規程は、平成17年10月3日から施行し、同年10月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年2月26日から施行する。

附 則 (令和3年2月24日)

この規程は、令和3年2月24日から施行する。

附 則 (令和6年9月2日)

この規程は、令和6年9月2日から施行し、令和6年4月1日から適用する。

別記様式第1 (第2条関係)

誓 約 書

このたび貴学に入学を許可されました上は、国立大学法人筑波技術大学の学生としての本分に従って学業に励み、品性を正し、貴学学則及び諸規則を守ることを誓います。

年 月 日

国立大学法人筑波技術大学長 殿

所 属 \_\_\_\_\_ 年次

氏 名 (自署) \_\_\_\_\_

代 筆 \_\_\_\_\_ 続 柄 \_\_\_\_\_

(注) 氏名は、本人が署名すること。本人が障害により署名できない場合は本人の同意のもと代理人  
が代筆する。

※本様式に記載された個人情報は、上記目的外で使用することはありません。

## 保証書

年 月 日

所 属 \_\_\_\_\_ 年次

氏 名 (自署) \_\_\_\_\_

代 筆 \_\_\_\_\_ 続 柄 \_\_\_\_\_

上記の者が貴学に入学を許可されました上は、本人署名の誓約書記載事項の履行を保証し、また下記の金額を極度額とした授業料の債務について連帯して保証し、貴学学生としての本人の行為について責任を負います。

【極度額】 本学が学則で定める在学年限の授業料相当分まで

○学部生の場合：年間授業料 535,800 円× 8年=4,286,400 円

○大学院生の場合：年間授業料 535,800 円× 4年=2,143,200 円

○その他 (該当する学生のみ金額記載)： ( ) 円

国立大学法人筑波技術大学長 殿

{ 在学, 身分異動, 本人誓約事項の遵守に関する保証人  
授業料の債務に関する連帯保証人

(ふりがな)

氏 名 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

職 業 \_\_\_\_\_ 続 柄 \_\_\_\_\_

- (注) 1 学生の氏名は、本人が署名すること。本人が障害により署名できない場合は本人の同意のもと代理人が代筆する。
- 2 在学, 身分異動, 本人誓約事項の遵守に関する保証人 兼 授業料の債務に関する連帯保証人 (本学における他の書面等においては、総称して「保証人」または「正保証人」と呼ぶ) は、父母又はこれに準ずる者かつ成年者で独立して生計を営む者とし、氏名は本人が署名すること。
- 3 授業料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者は、学則により除籍される。

※本様式に記載された個人情報、上記目的外で使用することはありません。

## 保 証 人 変 更 届

年 月 日

学長 殿

所 属 年次

学籍番号

氏名(自署) \_\_\_\_\_

代 筆 \_\_\_\_\_ 続 柄 \_\_\_\_\_

下記のとおり変更しましたので、お届けします。

記

変 更 年 月 日		年 月 日	
保 証 人	旧	氏 名	
	新	氏 名	
		住 所	〒 TEL
		職 業	
		続 柄	
変 更 理 由			

(注) 1 学生の氏名は、本人が署名すること。本人が障害により署名できない場合は本人の同意のもと代理人が代筆する。

2 保証人を変更する場合の新保証人の氏名は、当該保証人が署名すること。

※本様式に記載された個人情報には、上記目的外で使用することはありません。

# 学 生 記 録

				年度入学	※学籍番号					
ふりがな		□男 本		都・道・府・県		本人の写真貼付 (30mm×30mm) 無帽上半身正面 3ヶ月以内に撮影 したもの				
氏名	年 月 日生	□女 籍	※	都・道・府・県						
ふりがな		ふりがな								
旧姓	※	通称	※							
*上記は「筑波技術大学旧姓及び通称使用に関する規程」により旧姓・通称の使用が認められた場合のみ記載										
email アドレス										
住所	〒			電話 ( )						
	※ 〒			電話 ( )						
学歴	年 月	学校卒業			職歴	期 間	勤務先			
	年 月					年 月～ 年 月				
	年 月					年 月～ 年 月				
	年 月					年 月～ 年 月				
保証人	氏名	※		続柄	※	連絡先	〒 電話 ( )			
		※					※ 〒 電話 ( )			
家族	帰省先	〒			電話 ( )					
		※ 〒			電話 ( )					
	本人との続柄	氏 名	同居別居	職業又は 在学名	本人との続柄	氏 名	同居別居	職業又は 在学名		
取得免許又は資格										
賞 罰										
卒業後の進路希望										
血 液 型 A ・ B ・ O ・ AB Rh+ -										

- (注) 1 ※印の欄には、記入しないこと。  
 2 該当する□にレ印を記入すること。  
 3 氏名は、戸籍謄本に記載されたとおりに記入すること。ただし、戸籍謄本又は戸籍抄本を添付する必要はない



長 所				短 所				
特 技				趣 味				
※ 奨 学 金	※ 種 類							
	※ 決定番号							
	※ 採用年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
	※ 金 額							
	※ 期 間	年 月～年 月	年 月～年 月	年 月～年 月	年 月～年 月	年 月～年 月	年 月～年 月	
※ 所 属 団 体 等 の 名 称	学 内	1		2		3		
	学 外							
	備 考							
※入学料 及び授業 料の免除 状況	入学料	授 業 料						
		前期分						
		後期分						
※ 異 動	退 学	年 月 日 事由			除 籍	年 月 日 事由		
	休 学	自	年 月 日	事由	復 学	年 月 日 事由		
		至	年 月 日		年 月 日 事由			
	休 学	自	年 月 日	事由	留 学	自 年 月 日 事由		
		至	年 月 日		至 年 月 日			
	※備 考							

\*本様式に記載された個人情報、上記目的外で使用することはありません。

年 月 日

学 生 団 体 設 立 願

学 長 殿

代表責任者

所 属

氏 名

年次

下記により、学生団体を設立したいので、許可願います。

記

団 体 の 名 称	
団 体 の 目 的	
事 業 の 概 要	
加 入 者 数	合 計 人
副 責 任 者 (2名以上)	(所属) (年次) (氏名)
主たる活動場所	
部・会費徴収の有無	<input type="checkbox"/> 有 (有の場合は、その額 年額 円) <input type="checkbox"/> 無
備 考	

サークル顧問教員	所 属 氏 名
----------	------------

- (注) 1 規約等及び構成員名簿を添付すること。  
 2 該当する□にレ点を記入すること。  
 3 代表責任者の氏名は、本人が、サークル顧問教員の氏名は、当該教員が署名すること。  
 4 この様式と同等の内容が確認できれば、別様式での提出も可能とする。

※本様式に記載された個人情報、上記目的外で使用することはありません。

年 月 日

学 生 団 体 設 立 更 新 願

学 長 殿

代表責任者  
所 属  
氏 名

年次

下記により、学生団体の設立を更新したいので、許可願います。

記

団 体 の 名 称	
団 体 の 目 的	
事 業 の 概 要	
加 入 者 数	合 計 人
副 責 任 者 (2名以上)	(所属) (年次) (氏名)
主たる活動場所	
部・会費徴収の有無	<input type="checkbox"/> 有 (有の場合は, その額 年額 円) <input type="checkbox"/> 無
備 考	

サークル顧問教員	所 属 氏 名
----------	------------

- (注) 1 規約等及び構成員名簿を添付すること。  
 2 該当する□にレ点を記入すること。  
 3 代表責任者の氏名は、本人が、サークル顧問教員の氏名は、当該教員が署名すること。  
 4 この様式と同等の内容が確認できれば、別様式での提出も可能とする。

※本様式に記載された個人情報、上記目的外で使用することはありません。

年 月 日

学 生 団 体 事 業 報 告 書

学 長 殿

団 体 名  
代表責任者  
所 属  
氏 名

年次

学生規程第11条第1項の規定により、平成 年度事業報告書を下記のとおり提出します。

記

年月日	行事・競技 等名称	主催者名	場 所	参加者数	備 考

サークル顧問教員	所 属 氏 名
----------	------------

- (注) 1 活動成果、今後の課題等については、報告書を添付すること。  
 2 代表責任者の氏名は、本人が、サークル顧問教員の氏名は、当該教員が署名すること。  
 3 この様式と同等の内容が確認できれば、別様式での提出も可能とする。

※本様式に記載された個人情報、上記目的外で使用することはありません。

年 月 日

学生団体設立願記載事項等変更願

学 長 殿

団 体 名  
代表責任者  
所 属  
氏 名

年次

下記のとおり、変更したいので、許可願います。

記

変 更 事 項	1
	2
	3
	4
	5
	6
変更事由	
備 考	

サークル顧問教員	所 属 氏 名
----------	------------

- (注) 1 代表責任者の氏名は、本人が、サークル顧問教員の氏名は、当該教員が署名すること  
2 この様式と同等の内容が確認できれば、別様式での提出も可能とする。

※本様式に記載された個人情報、上記目的外で使用することはありません。

年 月 日

学 生 団 体 解 散 届

学 長 殿

団 体 名  
代表責任者  
所 属  
氏 名

年次

下記のとおり、学生団体を解散しますので、お届けします。

記

団 体 の 名 称	
解 散 理 由	
主たる活動場所	
借用物品の返還	
備 考	

サークル顧問教員	所 属 氏 名
----------	------------

- (注) 1 代表責任者の氏名は、本人が、サークル顧問教員の氏名は、当該教員が署名すること。  
2 この様式と同等の内容が確認できれば、別様式での提出も可能とする。

※本様式に記載された個人情報、上記目的外で使用することはありません。

年 月 日

学 外 団 体 加 入 願

学 長 殿

団 体 名  
代表責任者  
所 属  
氏 名

年次

下記のとおり，学外団体に加入したいので，許可願います。

記

団 体 の 名 称		
加 入 し よ う と す る 学 外 団 体	名 称	
	事務所所在地	TEL _____
	目 的	
	組 織	
	事業の概略	
	当該学外団体の規約の有無	<input type="checkbox"/> 有 (有の場合は，規約，内規等を添付すること。) <input type="checkbox"/> 無
加入費及び登録費の有無		
備 考		

サークル顧問教員	所 属 氏 名
----------	------------

- (注) 1 該当する□にレ印を記入すること。  
 2 代表責任者の氏名は，本人が，サークル顧問教員の氏名は，当該教員が署名すること。  
 3 この様式と同等の内容が確認できれば，別様式での提出も可能とする。

※本様式に記載された個人情報，上記目的外で使用することはありません。

年 月 日

学 生 団 体 学 外 行 事 届

学 長 殿

団 体 名

顧問教員氏名

代表責任者氏名

連絡先 (TEL)

記

行 事 名 又は大会名	
期 間	
主 催 又は種目	
場 所	
現地連絡先 (TEL)	
日 程	

- (注) 1 参加者名簿を添付すること。  
2 対外試合参加を含む。  
3 成績報告書を必ず提出すること。  
4 代表責任者の氏名は、本人が、サークル顧問教員の氏名は、当該教員が署名すること。  
5 この様式と同等の内容が確認できれば、別様式での提出も可能とする。

※本様式に記載された個人情報は、上記目的外で使用することはありません。



年 月 日

学 生 集 会 ( 催 ) 願

学 長 殿

( 団 体 名 )  
 代表責任者  
 所 属  
 氏 名

年次

下記により、学生集会 ( 催 ) を開催したいので、許可願います。

記

集 会 の 名 称			
集 会 の 目 的			
参 加 予 定 数	合 計 人		
実 施 責 任 者	( 所 属 )	( 年 次 )	( 氏 名 )
集 会 場 所		施設管理者の承認	印
集 会 日 時	月 日 ( 曜 日 )	時 分 から	時 分 まで
学外共催者又は後援者の有無及びその名称	<input type="checkbox"/> 有 ( 名 称 ) <input type="checkbox"/> 無		
学外参加者の有無及び範囲	<input type="checkbox"/> 有 ( 範 囲 ) 人 <input type="checkbox"/> 無		
その他必要な事項			

サークル顧問教員 又は指導教員	所 属 氏 名
--------------------	------------

- (注) 1 願い出の時期は、開催予定日の7日前 ( 休日は、期間に算入しない。 ) までとする。  
 2 該当する□にレ印を記入すること。  
 3 代表責任者の氏名は、本人が、サークル顧問教員の氏名は、当該教員が署名すること。  
 4 この様式と同等の内容が確認できれば、別様式での提出も可能とする。

※本様式に記載された個人情報、上記目的外で使用することはありません。

別記様式第13 (第23条関係)

年 月 日

文 書 等 掲 示 ・ 配 布 願

学 長 殿

(団 体 名)

代表責任者

所 属

年次

氏 名

住 所

下記のとおり、文書等を  掲示  配布 したいので、許可願います。

記

掲示・配布期間	年 月 日 ~ 年 月 日
内 容	
掲示・配布場所	
掲示・配布枚数	枚
掲示・配布者数	外 名
備 考	
文書等掲示及び 配布の条件	掲示期間（1週間以内）終了後は、掲示責任者が撤去します。

サークル顧問教員 又は指導教員	所 属 氏 名
--------------------	------------

- (注) 1 願い出の時期は、掲示・配布予定日の3日前(休日は、期間に算入しない。)までとする。  
 2 該当する□にレ印を記入すること。  
 3 代表責任者の氏名は本人が、サークル顧問教員の氏名は当該教員が署名すること。  
 4 この様式と同等の内容が確認できれば、別様式での提出も可能とする。

※本様式に記載された個人情報、上記目的外で使用することはありません。

年 月 日

拡声器使用願

学 長 殿

(団 体 名)  
代表責任者  
所 属  
氏 名

年次

下記により、拡声器を使用したいので、許可願います。

記

使用日時	年 月 日 ( 曜日) 時から 時まで
内 容	
使用場所	
使用者氏名	
備 考	

サークル顧問教員 又は指導教員	所 属 氏 名
--------------------	------------

- (注) 1 代表責任者の氏名は、本人が、サークル顧問教員の氏名は、当該教員が署名すること。  
2 この様式と同等の内容が確認できれば、別様式での提出も可能とする。

※本様式に記載された個人情報とは、上記目的外で使用することはありません。